

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]
(令和2年5月解析分)

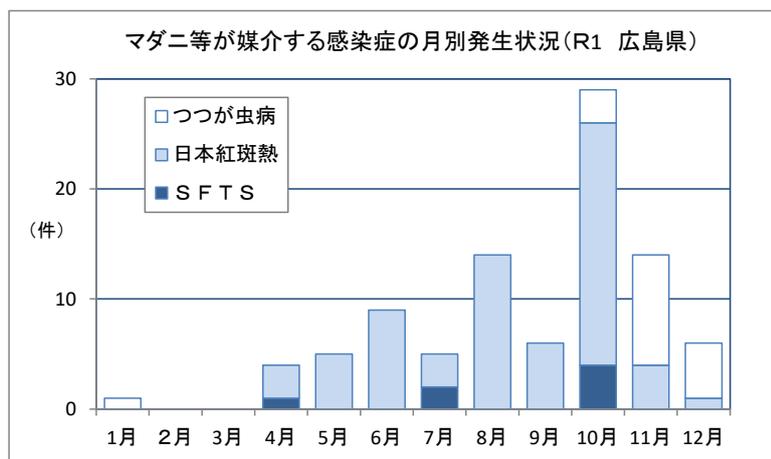
1 今月のトピックス

マダニ等による感染症に注意しましょう！！

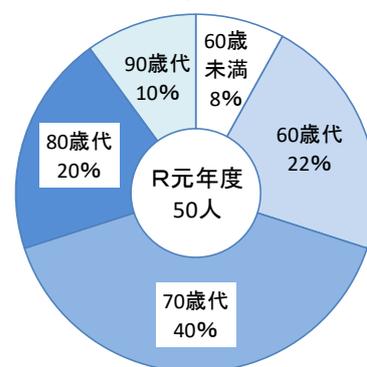
マダニやツツガムシの活動が活発になる春から秋にかけて、マダニ等が媒介する感染症が多く発生しています。畑仕事、草刈り、墓参りをされた方や60歳以上の方が多く感染しています。草むらや藪に入るときには、長袖、長ズボンの着用、忌避剤の使用等によりマダニ等に咬まれないよう注意しましょう。



フタトゲチマダニ



年齢別発生状況
(R元年度 広島県保健所所管分)



【マダニ等が媒介する感染症】

疾病名	潜伏期間	症 状		発生状況	
		初期症状	特 徴	30年	元年
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	6～14日	倦怠感 悪寒 急な発熱 (38～40℃)	消化器症状：食欲不振、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血 その他の症状：頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、けいれん、こん睡）、リンパ節腫脹、呼吸器症状（咳など）、出血症状（紫斑）	10	7
日本紅斑熱	2～8日		発疹：発熱の後にやや遅れて、四肢や体幹部に米粒大や小豆大の紅斑（痛み・かゆみはないが手のひらにも出現） 刺し口：腹部や背部、外陰部、大腿部など隠れた部分にあることが多い（「かさぶた」を形成するが、ツツガムシの刺し口ほど大きくない）	41	67
つつが虫病	5～14日		発疹：発熱後、顔面や体幹部に米粒大の紅斑（痛み・かゆみはない） 刺し口：臀部、外陰部、大腿部や腹部など、皮膚の柔らかい隠れた部分にあることが多い（特徴的な「かさぶた」を形成）	27	19

【予防方法】

- マダニ等に咬まれないことが大切です。
- ☑ 肌の露出を少なくする（首にタオルを巻く、長袖、長ズボン、帽子を着用する
シャツの裾はズボンに入れる、ズボンの裾は靴下や長靴に入れる）
- ☑ 足を完全に覆う靴を履く（サンダル等は避ける）
- ☑ 防虫スプレーを使用する（肌が出る部分に噴霧する）
- ☑ 野外活動後は刺されていないか確認する



詳しい情報は、広島県のホームページをご覧ください。



広島県 マダニ

検索

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和2年4月分(令和2年4月6日～令和2年5月3日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	6	0.01	1.71	↓	10	ヘルパンギーナ	4	0.01	0.08	
2	RSウイルス感染症	21	0.08	0.27	↓	11	流行性耳下腺炎	20	0.07	0.37	↗
3	咽頭結膜熱	68	0.24	0.51	↘	12	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.02	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	250	0.89	2.12	↘	13	流行性角結膜炎	34	0.45	0.73	→
5	感染性胃腸炎	553	1.98	7.01	↘	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	25	0.09	0.28	↓	15	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
7	手足口病	5	0.02	0.41	↘	16	マイコプラズマ肺炎	8	0.10	0.11	↘
8	伝染性紅斑	34	0.12	0.21	↘	17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	74	0.26	0.43	→	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.05	0.70	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和2年4月分(4月1日～4月30日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	76	3.30	2.02	↘	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	74	3.52	3.32	↗
20	性器ヘルペスウイルス感染症	25	1.09	0.89	↗	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	0.24	0.52	
21	尖圭コンジローマ	15	0.65	0.59	↘	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.02	
22	淋菌感染症	14	0.61	0.60	↘						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)
 ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 なし

○急減疾患 インフルエンザ (0.96 → 0.01)
 RSウイルス感染症 (0.16 → 0.08)
 水痘 (0.25 → 0.09)

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～11	12, 13	19～22	14～18, 23～25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	30	結核(30)〔西部保健所(7), 東部保健所(6), 北部保健所(1), 広島市保健所(8), 呉市保健所(4), 福山市保健所(4)〕
三類	0	発生なし
四類	8	E型肝炎(2)〔広島市保健所(2)〕 つつが虫病(1)〔東部保健所(1)〕 日本紅斑熱(4)〔呉市保健所(1), 西部東保健所(1), 東部保健所(1), 北部保健所(1)〕 レジオネラ症(1)〔広島市保健所(1)〕
五類	34	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)〔福山市保健所(2), 呉市保健所(1), 西部保健所(1)〕 アメーバ赤痢(2)〔広島市保健所(1), 西部東保健所(1)〕 急性脳炎(2)〔広島市保健所(2)〕 後天性免疫不全症候群(4)〔広島市保健所(3), 福山市保健所(1)〕 梅毒(7)〔西部保健所(1), 広島市保健所(6)〕 百日咳(15)〔西部東保健所(1), 広島市保健所(8), 福山市保健所(1), 呉市保健所(3), 東部保健所(2)〕
指定	153	新型コロナウイルス感染症